

豊田市和紙のふるさと

2018. 2. 20 (火) - 3. 18 (日)

小原地域 の 作家展

2017

日本画

小川国亜起
小川すみ子
加知 満

陶芸

渥美 昌久
大地 茂
平島 大造
與語小津恵
藤本 磨弥
平野 哲
春日井鋼介

洋画

鈴木 和廣
書
板倉 玉英
杉田 蒼照

デザイン

鈴木 孝典
長嶋 敏明

現代美術

山本 耕一
山本 雅枝
Artist unit-NAGI

同時開催
小原和紙交流作品展



観覧時間 午前9時 - 午後4時30分

休館日 月曜日

観覧料 一般・高大学生 200円

(20名以上の団体 150円)、中学生以下無料

小原地域 の 作家展

2017

2018. 2. 20 (火) - 3. 18 (日)

「小原地域の作家展」は「人々が自らの生活をデザインし、よりよい暮らしを創造しよう。」の理念と小原和紙工芸の祖、藤井達吉の言葉を具現化することを目的とした展覧会です。

藤井達吉の言葉は鳥屋平に建設した「小原農村美術館」の開館趣意書に「美術は産業の母体として、ここよりその土地の産業が生まれ、一家、一村、一国の幸福の源となるものである」と記しています。本展覧会では、小原地域に縁のある作家の作品を通して、文化の向上と芸術の豊かさを考える機会となることを願います。

同時開催 小原和紙交流作品展

和紙のふるさとでは小原和紙工芸の普及と発展を図るために、初心者向けの「絵すき講座」を開催しています。この講座では「漉き込み技法」の基本を学びながら、F6号サイズの完成を目指します。

また、年間を通して小原和紙の後継者の育成を行っています。小原和紙工芸の主要技法である和紙漉き込み絵の技術習得と向上を目的とし、小原の地で和紙工芸作家として活動することを目指しています。より高度で専門的な制作技法を学ぶため、小原和紙工芸作家の厳しい指導で研鑽を重ねています。

本展覧会では、小原和紙工芸の講座の交流を図ることで、多様な顔を持つ小原和紙工芸の素晴らしさを理解していただきたいと展覧会を開催します。ご高覧いただければ幸いです。

豊田市和紙のふるさと

〒470-0562 愛知県豊田市永太郎町洞 216-1

Tel : 0565-65-2151 Fax : 0565-66-1001

<http://www.washinofurusato.jp>

【交通のご案内】

バス：名鉄豊田市駅から「とよたおいでんバス」上仁木行き

「和紙のふるさと」下車

車：猿投グリーンロード中山 I.C.、東海環状自動車道豊田藤岡 I.C. から

国道 419 号線を瑞浪方面へ 15Km

